

まちづくりキャッチフレーズ

人と自然と文化がつくる

「キラリと光る新中核都市」



くらよし打吹流しひな 白壁土蔵群 玉川

倉吉の春の風物詩「くらよし打吹流しひな」が4月9日、白壁土蔵群沿いを流れる玉川で行われ、子どもたちの健康と幸福を願ってひな人形の絵馬を流しました。

この流しひなは、倉吉打吹ライオンズクラブが毎年行っているもので、今年で21回目。子どもの分身をひな人形に託して川に流し、子どもをわざわいから守ろうとするものです。また、玉川がいつまでも美しくあってほしいという願いも込められています。

この日は、あでやかな晴れ着姿の女の子ら約300人が参加し、昔ながらの風景を見物しようとするたくさんの市民や観光客が、会場となった赤瓦一号館前に詰め掛けました。

流した絵馬は下流でを集められ、近くの賀茂神社に奉納され、来年1月のどんど祭りで焼納されます。

●主な内容●

- 桜ずもう天女まつり／倉吉探訪ツアー
／福の神スタンプラリー／あきない塾
3期生紹介／3月市議会報告 2~3
- ハートバリアフリー 4
- くらしの交差点 5~9
- ほけん 10~11
- 伯耆しあわせの郷
／キャンパスだより 12

2006 4・15

- 倉吉市の人口(基本台帳) 52,442人(- 295)男 24,808人(- 142)女 27,634人(- 153)世帯数 20,078世帯(- 54)
- 外国人登録者数 391人(+ 25)男 108人(+ 1)女 283人(+ 24)世帯数 335世帯(+ 26) (H18. 3. 31現在)

探訪ツアーマー

漫画と観光のコラボレーション 「遙かなまちへ 倉吉」 探訪ツアー

「映画ならカンヌ、漫画ならアングレーム」と称されるほどヨーロッパでは権威のある「アングレーム国際漫画フェスティバル」でベストシナリオ賞などを受賞した「遙かな町へ」(谷口ジロー／小学館)。——この漫画と観光のコラボレーションで、マップに落とし込まれた作品のカット10数カ所を、実際の風景と見比べながら探し出していくというまち歩きの全く新しい形の観光商品として、「遙かなまちへ 倉吉」探訪ツアーを企画造成しました。作品に登場する昭和の時代のノスタルジックな看板などがそのまま残るアーケード通りや細い路地など、どこか懐かしい空気を感じさせる古い町並みを、漫画を片手にぶらぶらと探しませんか。

受付場所 倉吉観光案内所(赤瓦十号館)

倉吉ほっとプラザ

(倉吉駅バスターMiナル横)

受付時間 午前8時30分～午後5時

*倉吉ほっとプラザは木曜定休

料 金 1,900円

「遙かな町へ」コミック1冊、探訪マップ(2コース)、ペン、まち歩きガイドマップ、赤瓦せんべい引換券が含まれています。



▲漫画『遙かな町へ』と背景に描かれているアーケード通り

「神スタンプラー」についての

Tel 22-8158 / Fax 22-8136

- ● ● ● ● ● ● ● ● ●
- 【議案】
【原案可決 五十四件】
- 平成十七年度の一般会計補正予算及び、国民健康保険事業特別会計補正予算などの八件の特別会計補正予算ます。
 - 平成十八年度の一般会計予算及び、健康保険事業特別会計予算などの十八件の特別会計予算は、倉吉市ホームページからご覧になります。
 - 高齢者生活福祉センター・市立伯耆しあわせの郷・せきがね湯命館・せきがね簡易宿泊施設・関金都市交流センター・関金生産物直売食材供給施設・体育施字の区域の変更
 - 個人情報保護条例の一部改正などの十三件の条例改正又は制定
 - 市道の路線の認定・廃止

桜ずもう天女まつり ~大関 琴欧洲関 化粧まわし披露~

とき 4月22日(土)

午後6時～午後8時

ところ ふるさと物産館前特設ステージ



▲佐渡ヶ嶽親方と琴欧洲関がやってくる!

佐渡ヶ嶽部屋の皆さんをお迎えし、市民を挙げて歓迎・応援とともに、贈呈した琴欧洲関の“打吹天女化粧まわし”を披露していただきます。また当日は天女伝説にまつわる多彩な催しも予定しています。

会場案内・交通規制・駐車場略図



日 程

- 18:00 オープニング
デュオ ペペ ミニコンサート
打吹童子ばやし
佐渡ヶ嶽部屋チャリティーオークション
- 19:00 佐渡ヶ嶽部屋の皆さん登場
“打吹天女化粧まわし”披露
鏡割りなど
- 20:00 終了 *内容が一部変更になる場合もあります

くらのいち
17:00～20:00

岩魚やざっこ塩焼き、地酒コーナーなどのじげ料理ブースをメインに、普段はなかなか手に入らない貴重な大相撲グッズの販売もあります。

問い合わせ先 (社)倉吉青年会議所事務局

Tel 22-3042 / Fax 22-4042

市議会 3月定期会告

平成十八年度一般会計及び特別会計予算案のほか、倉吉市職員の給与に関する条例の一部改正案など、五十六議案を審議

平成十八年三月第二回倉吉市議会定例会が、三月三日から十五日まで開かれ、十七年度補正予算、十八年度当初予算及び条例案等五十六議案、議会発議四件、陳情十件などが審議されました。
「国民宿舎グリーンスコレセキがね」について、一般質問、議案質疑で活発な議論が行われました。

なお、倉吉市議会会議録(質問、答弁など)は、各地区公民館、人権文化センター及び同支所、市立図書館及び市立せきがね図書館、市役所二階市民と市長のふれあいコーナーなどで、六月上旬からご覧になります。市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご覧になれます。

チャレンジショップ「あきない塾」 第3期生のお店を紹介します

新規に独立開業を目指す人を応援するチャレンジショップ。倉吉市のチャレンジショップ「あきない塾」では第3期生のお店がオープンしました。中心市街地のにぎわいを創出し、活性化を目指す「あきない塾」にぜひおでかけください。



●和布屋 梵 (わぬのや ぼん)

和古布(古い着物の生地)を使った小物、袋物などを販売しています。手作りのあたたかみが伝わる小物で「和」のかおりを演出してみてください。生地の持ち込みによる加工もお受けします。



●ぱーる

サンドブラストでガラスや鏡に彫刻を施すオリジナリティーあふれるエッチング製品。世界にひとつだけのメモリアルギフトや記念品をお作りします。ウェルカムボードやアルミ名刺入も人気です。



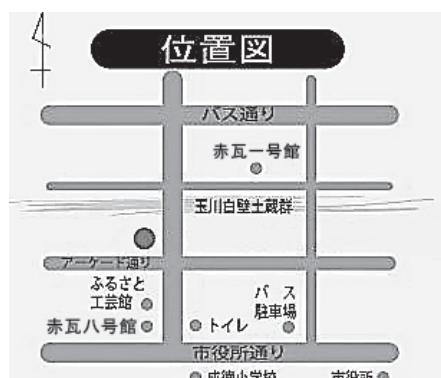
●Healing & Spiritual Network Shambhalatic (シャンバラチック)

オーラソーマによるカラーセラピーと、ヒーリング関連のワークショップを提供します。「心向きが変われば暮らし向きも変わる」をモットーに、明るく前向きに人生をゆたかにする方法を提案していきます。



チャレンジショップ「あきない塾」

営業時間 午前10時～午後5時
場所 倉吉市東仲町2604-1
定休日 毎週水曜日
*ただし定休日が祝日などの場合は翌日が休業日



福の神にあえる街 スタンプラリー 実施中

■福の神を探して白壁土蔵群を巡ろう！

ただいま倉吉市観光協会では、「あきない中心倉」と共催で“福の神スタンプラリー”を実施中。おみくじが引けるほか、抽選で特産品のプリンスメロンや極実スイカが当たります。



▲赤瓦二号館にある布袋様

市内在住の3人の仏師によって命を吹き込まれた「福の神」たちを巡りながら、倉吉らしいゆったりとした空間を感じてください。実際に見て、触れて、その“御利益”と“笑顔”をお土産にどうぞ。

受付場所 倉吉観光案内所
(赤瓦十号館)

受付時間 午前8時30分
～午後5時

料金 無料

「遙かなまちへ倉吉・探訪ツアー」「福の
問い合わせ先 倉吉市観光協会

設・関金農林漁業者等健康増進施設
公民館・久米農村広場の指定管理者の
指定

- 「趣旨採択 一件」
- 「趣旨採択 二件」
- 「趣旨採択 三件」
- 「最低保障年金制度の創設に関する意見書提出について」

- 「障害者が必要な福祉サービスを受けるための条件整備に関する意見書提出について」
- 「鳥取キタロウズ球団のホームグラウンドについて」
- 「倉吉市営関金野球場の優先的使用について」
- 「市場化テスト法案に関する意見書提出について」

- 「公共サービスの安易な民間開放は行わず、充実を求める意見書提出について」
- 「パートタイム労働者の均等待遇実現を求める意見書提出について」
- 「最低賃金制度の改正を求める意見書提出について」
- 「住民の暮らしを守り、安全・安心の公共サービス拡充を求める意見書提出について」

- 「日本郵政公社の集配局廃止計画の中止を求める意見書提出について」
- 「不採択五件」

- 「日本郵政公社の集配局廃止計画の中止を求める意見書提出について」
- 「バス路線維持のための単県補助制度の維持・継続を求める決議について」
- 「日本郵政公社の郵便集配局の存続を求める決議について」
- 「事業仕分けによる行財政の効率化を求める意見書提出について」

人権尊重都市宣言のまち倉吉

ハート・バリアフリー

No. 24

倉吉市人権文化センター

Tel 22-4768 / Fax 22-4901

子どもの人権

今回は、「子どもたちが安全で安心して暮らせるまちづくり」を推進するため、地域住民として、市民の一員として、何ができるのか考えてみましょう。



地域の力で子どもの安全と安心を願う

倉吉市の 子どもの安全・安心

ここ近年、児童生徒が犠牲となる事件が多く発しています。

上下校中に、突然切りつけられたり暴行を受けたり、あるいは車に乗せられて連れまわさ

れるなどの被害が後を絶ちません。最近では、広島県、栃木県で相次いで小学校一年の女児が下校中に連れ去られて殺害され、遺体を放置されるという痛ましい事件がありました。

子どもは人格を持つた一人の人間として、尊重されなければならぬにもかかわらず、子どもが犠牲となる事件や事故が続発し、子どもの安全、安心が脅かされています。

そして、このように子どもたちの「生命」を奪つたり、脅かす行為は、「いじめ・不登校」「児童虐待」と同様に、まさしく人権侵害です。

今、交通事故から子どもを守るといった「安全確保」だけではなく、犯罪者から子どもを守ることが保護者や地域の課題となっています。

ティアによる地域の安全パトロールや、児童の上下校の見守り活動などを実施しています。また、危険箇所などを記した地域安全マップの作成にも取り組み、各家庭や関係機関などに配布して地域の状況を再認識していただき、安全への関心を高めています。

「子どもの安全を確保する緊急アピール」採択される

昨年12月に、市内の大人が総

力を結集し、地域ぐ

るみの取り組みによつ

て、子どもの安全を確

保するため、「倉吉市安

全安心まちづくり研

究会」で「子どもの安全

を確保する緊急アピ

ール」を採択しました。

全市挙げて取り組みを

始めてからは、市内でも

不審者の事案は一件も

報告されていません。

各地域で取り組まれ

ているパトロールな

どりの活動が、不審者

に対してかなりの抑止効

果があつたと思われま

《概要》子どもの安全を確保する緊急アピール

- * 不審者の情報について、市・警察・学校・保護者・地域間で速やかに共有し、子どもを見守る体制を整える。
- * 地域にある組織や団体を中心にして、大人が子どもの安全を確保する活動を地域ぐるみで推進する。
- * 市は、積極的に関係機関へ働きかけ、相互の連携を密にし、子どもの安全を確保するための施策を推進する。

平成17年12月19日

倉吉市安全安心まちづくり研究会

見守りの意識

す。

今、子どもの安全を考えるときに学校、家庭だけの問題だけではなく、地域全体の問題として考えなければなりません。そのためには、地域全体で子育てをする意識や見守りをする意識こそが、子どもたちをサポートする大きな力になります。

